

令和3年10月定例

伊達市教育委員会 会議録

令和3年10月13日開催

令和3年10月定例伊達市教育委員会会議録

1 開催日時 令和3年10月13日（水）13時34分～

2 開催場所 伊達市役所東棟3階 庁議室

3 出席者 教育長 菅野 善昌
1番 菅野 千恵子 委員（教育長職務代理者）
2番 三品 清重郎 委員
3番 関根 勝富 委員
4番 貝羽 貴子 委員

4 欠席委員

5 説明のため出席した者
教育部長 原 好則
教育総務課長
（兼学校給食センター所長） 土田 一紀
教育総務課施設管理係長 穴戸 哲也
学校教育課長 熊澤 正人
生涯学習課長 小賀坂 義一
こども部長 橘内 重康
こども未来課長 桃井 秀孝
ネウボラ推進課長 畠 香苗

6 本委員会書記
教育総務課総務企画係長 菅野 早苗
教育総務課総務企画係主事 大橋 勝

7 日程1 開会

○菅野教育長 令和3年10月定例伊達市教育委員会会議を開会します。本日は全員出席していますので会議が成立しています。また開会時刻は13時34分です。

8 日程2 会期の決定

○菅野教育長 会期決定についてお諮りします。会期は本日13日にしたいと思っています。異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長 異議なしと認め、会期は本日13日と決定します。

9 日程3 議事録署名委員の指名

○菅野教育長 議事録署名委員の指名に移ります。本日の議事録の署名は3番関根委員と4番貝羽委員にお願いします。

また、9月定例会の議事録は菅野委員と関根委員に署名いただいておりますことをご報告いたします。

10 日程4 会議の進め方

○菅野教育長 本日の会議の進め方について、土田教育総務課長から説明願います。

○土田教育総務課長

1 議 事

議案第34号 伊達市教育委員会事務事業点検評価委員会報告書について

議案第35号 工事請負契約の締結について

2 協 議 第2回総合教育会議議案について

3 報 告

(1) 教育長から

(2) 各教育委員から

(3) 9月定例議会報告

(4) その他

11 日程5 傍聴の許可

○菅野教育長 傍聴希望の方はいますか。

○菅野総務企画係長 いません。

12 日程6 議事

○菅野教育長 「議案第34号 伊達市教育委員会事務事業点検評価委員会報告書について」教育総務課長から概要説明後、各担当課長より説明をお願いします。

○土田教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 次に各担当課長より説明をお願いします。

○桃井こども未来課長 資料により説明

○畠ネウボラ推進課長 資料により説明

○熊澤学校教育課長 資料により説明

○小賀坂生涯学習課長 資料により説明

○菅野教育長 議案第34号について、委員の質疑をお願いします。

○三品委員 報告書には7事業が掲載されていますが、事業は全部でいくつありますか。

○土田教育総務課長 後ほどお伝えします。

○菅野委員 放課後児童健全育成事業について質問します。令和元年度の報告には上保原児童クラブの建物を建設協議中と記載がありましたが、現在計画に入っていますか。

○桃井こども未来課長 建設計画に挙げる予定をしており、来年度正式に決定します。

○菅野委員 上保原地区は新しく住宅が増設され、今後人口が増加すると予想されます。

○橘内こども部長 来年度、設計計画を進め必要に応じ、議会の承認を得ながら、子ども達の環境整備を行っていきます。今後、上保原地区は児童数の増加が見込まれますので、施設を建設するものです。

○菅野教育長 他に意見のある方の発言をお願いします。

○土田教育総務課長 三品委員からの質問の回答をします。子どもの健やかな

育ちと子育て支援の充実は12事業、「生きる力」を育む学校教育の充実は19事業、心を育む生涯学習の推進は5事業、文化財の保護と芸術文化の振興は6事業、合計42事業の主要事業から選考されました。

○菅野教育長 他に意見のある方の発言をお願いします。

○三品委員 児童数見込みが令和4年から5年まで883名となっており、増加は見込めないと思われます。放課後児童クラブは11か所ありますが、今後児童数の偏りが出てくると考えられます。対策などがありますか。

○桃井こども未来課長 市内全ての放課後児童クラブの定員は913人です。来年度から児童数の多い伊達地域は160人定員から200人に増やすため、現在待機している児童も入れるように対応します。梁川地域は令和2年度15人の待機児童がいましたが、今年度概ね解消されました。

○三品委員 令和3年度は前年より予算が低くなっています。理由等を教えてください。

○桃井こども未来課長 人件費を減額しているのではなく、梁川放課後児童クラブで事業者に委託していた部分があり、委託を廃止したため、減額となりました。

○菅野教育長 他に意見のある方の発言をお願いします。

○菅野委員 児童虐待等相談事業についての要望です。以前、伊達市ではヤングケアラーの実態はありませんと説明がありました。児童虐待やヤングケアラーは人の目に触れることも少なく、分かった場合も報告しづらいと思います。認定こども園や保健室などで注意深く、子ども達の変化を見てほしいと思います。

○貝羽委員 加えて貧困問題にも目を向けてほしいと思います。現在コロナ禍ということもあり、大変な家庭も増えていると思われます。

○畠ネウボラ推進課長 校長会や園長会で小さいことでも良いので報告してくださいとお願いしています。しかし通告をためらうことも予想されるため、相談でも良いと伝えています。同時にヤングケアラーや貧困の把握もしていきたい

いと思っています。

○菅野教育長 学校教育課はどのように考えていますか。

○熊澤学校教育課長 不安定な行動をしている児童生徒の担任、または養護教諭、カウンセラーから生活状況の聞き取りを行っています。対応が必要な場合はスクールソーシャルワーカーや福祉部門と連携をして対応していきます。

○菅野教育長 学校が課題を持っていると思われる児童生徒数や、深刻度を把握する必要があると思います。

○三品委員 相談件数に対する終結の割合についての質問です。50%以上が未解決になっていると理解して良いですか。また未解決部分を解決するために人員確保が必要になるのか、現在の予算で解決可能なのか教えてほしい。

○畠ネウボラ推進課長 終結割合が高い場合は短期間で解決したことになります。虐待の事案が重い場合は長い間支援が必要になります。

○三品委員 受理件数と虐待件数は異なりますか。

○畠ネウボラ推進課長 はい。重い虐待の場合には単年度では解決しにくく、終結割合は下がってきます。解決しやすい案件や職員の質が向上すれば、割合も高くなると思います。

○菅野教育長 例として昨年度に対応が始まり、解決できず今年度に持ち越し対応した結果、解決したという場合は数値としてどのように表されていますか。

○畠ネウボラ推進課長 人数は年度末で集計をしています。例のような場合は受理件数に含まれる場合、含まれない場合があります。経過が長い場合は次年度に持ち越すことが多くあります。

○三品委員 未解決数が今後も増えていくのではないかと危惧しています。予算が毎年度同様の金額のため、同じ人員数で解決できるのか、職員の質が向上すれば解決できるのか、どのように判断すれば良いのでしょうか。

○畠ネウボラ推進課長 子育て支援包括支援センターやこども総合支援拠点に

は国も専門職を配置するようにと指示がありました。本市として現在の人員では不足しているため、要望等を出しています。

○橘内こども部長 今年度から社会福祉士を配置しました。問題が深刻化してくると、解決も困難になってきます。受理件数、未解決割合の部分は分かりやすい表や表現に改善が必要と感じました。予算の増減ではなく、家庭に寄り添うことが大切だと考えています。そのため、長期にわたり支援を行う件数も増加しています。

○三品委員 人員の不足はありませんか。

○橘内こども部長 人事課と協議をし、人員確保に取り組んでいます。

○菅野委員 カウンセリングをする際は家庭の状況を把握することが大切であると思います。子どもは虐待を受けた場合や、ヤングケアラーの場合などは声をあげづらいのではと感じます。

○畠ネウボラ推進課長 虐待を防ぐため、本市版ネウボラ支援を行っています。虐待は問題が積み重なり発生するため、乳幼児期に親に寄り添い、育児負担を軽減できるようにしています。

○菅野教育長 子ども達に危害が加わる場合は情報収集を行っていかなければと思っています。

他に意見のある方の発言をお願いします。

○貝羽委員 小・中連携学力向上推進事業について質問します。現在までどのような政策を行い、どのような効果があらわれたか教えてください。

○熊澤学校教育課長 中学校で授業研究会、小中連携協議会等を開催しています。また市独自の学力テストを行い、児童生徒の習熟度や指導の課題を次年度の教育に活かすよう取り組んでいます。毎年具体的なテーマを提示し、授業づくりに取り組んでもらっています。授業づくりを支えるhyper-QUというテストがあり、子ども達の性格や物事のとらえ方を把握できます。教員はテストの結果を基に個別に指導方法を変えています。また学級のまとまりや課題も把握することができます。効果として、全国学力テストの結果が全国平均と比べ、差が以前より縮んでいる、平均より上向きになる傾向がみられました。

○菅野教育長 他に意見のある方の発言をお願いします。

○三品委員 月舘学園小中一貫教育推進支援事業について質問します。今後の方向性として全市に展開しますと記載されていますが、計画等を教えてほしいです。

○熊澤学校教育課長 今年実現できたことは、市内小学5年生において、ロボットによるプログラミング教育を実施することができました。ICT支援員は去年まで月舘学園のみに常駐していましたが、現在は霊山地域も支援を行っています。また他地域は4人のICT支援員が各学校を週1～2日巡回し、ICTの使用の仕方、不具合の処理の仕方、ICTを使用した授業の作り方等を支援してもらっており、全市展開を進めています。また現在、月舘学園に設置してある電子黒板等を市内の学校へ設置を進めていきたいです。今後デジタル教科書等も検討中です。

○三品委員 今後、事業を進めるにあたり、新しい事業名で進めていきますか。

○熊澤学校教育課長 令和3年度からは、ICT活用による学習活動充実推進支援事業という事業名で進めております。

○三品委員 月舘学園に町外から入学した児童生徒はいますか。

○熊澤学校教育課長 保原から2名、霊山から1名います。送迎は保護者が行っています。

○菅野教育長 他に意見のある方の発言をお願いします。

○関根委員 学校図書館機能活性化事業で学校司書の件について質問します。司書の情報共有を行う場を設定しますと記載がありますが、情報共有の場はなかったということですか。

○熊澤学校教育課長 毎年3回、学校司書と市立図書館司書の情報共有の場は設けられ、学校での取り組みや、市立図書館での取り組みを共有しています。また毎年2回、学校管理職、図書館担当者、学校司書に参集してもらい、会議を行っています。今後、新たな研修等を検討しています。

○菅野教育長 他に意見のある方の発言をお願いします。なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

異議なしと認め、「議案第 34 号 伊達市教育委員会事務事業点検評価委員会報告書について」原案のとおり可決されました。

次に「議案第35号 工事請負契約の締結について」教育総務課施設管理係長から説明をお願いします。

○穴戸施設管理係長 資料により説明

○菅野教育長 議案第35号について、委員の質疑をお願いします。なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

異議なしと認め、「議案第35号 工事請負契約の締結について」は原案のとおり可決されました。

13 日程 7 協議

○菅野教育長 協議に移ります。第2回総合教育会議議案について教育総務課長から説明をお願いします。

○土田教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 事務局から挙げました「成人年齢引き下げに伴う成人式の在り方について」「文化財の保護と活用について」「児童福祉施設と保育施設の整備について」の3案についてご意見はありますか。

○菅野委員 「児童福祉施設と保育施設の整備について」は具体的にどのよう

な施設ですか。

○橘内こども部長 上保原放課後児童クラブの施設、保原認定子ども園、伊達東認定子ども園、高子北認定子ども園です。

○貝羽委員 どのようなことを話しますか。

○橘内こども部長 施設の方針、定員、スケジュール等を説明したいと思っています。議論する内容ではありませんが、こども部の大きな事業のため、提案しました。

○菅野教育長 他に意見のある方の発言をお願いします。

○関根委員 「成人年齢引き下げに伴う成人式の在り方について」も基本となる考えがあり、その中で議論する形ですか。

○小賀坂生涯学習課長 市民からの意見はもらっていない状況ではありますが、全国的な状況や、事務局の考え等を示し、その中で議論が出来ればと思っています。

○原教育部長 成人年齢引き下げに伴い、18歳からひとりで契約を結ぶことができるなど、子ども達の環境も変化してきます。成人式についても18歳に引き下げるのか、従来通り20歳で式を行うのか等の考え方について事務局で作成した資料を基に意見をいただきたいと思います。

○菅野教育長 「児童福祉施設と保育施設の整備について」を協議することは難しいため、これに代わる議題を委員の皆様から出していただければと思います。今出していただくことが難しい場合は、メール等で連絡していただければと思います。

14 日程8 報告

○菅野教育長 報告に移ります。

令和3年度 10月定例教育委員会会議 教育長報告資料

1 新型コロナウイルス感染症への対応

(1) 小中学校における現状と今後の対応【学校教育課】

(12 歳以上の小学生及び中学生の新型コロナウイルスワクチン接種の状況含む)

○熊澤学校教育課長 10 月 10 日時点の小・中学生のワクチン接種率は 1 回目が 77.6%、2 回目が 75.4%です。最終的には 77~78%になると予想されます。

9 月は学校から感染状況についての報告が 37 件ありました。内訳は家族が感染したため自宅待機が 1 件、家族が PCR 検査を受け、結果が判明するまで自宅待機、結果陰性の報告が 27 件、子どもが PCR 検査を受け、結果陰性の報告が 7 件、家族の職場で感染者が出たため自宅待機をしていたが、家族は PCR 検査を受けずに済んだ報告が 2 件です。10 月 13 日現在学校からのコロナ関係報告はありません。

○菅野教育長 本市の感染者は 9 月 7 日以降出ていません。第 6 波も警戒されています。各学校へ注意喚起を引き続き行っています。

(2) 保育園・幼稚園・認定こども園、子ども遊び場、放課後児童クラブ等における現状と今後の対応【こども未来課】

○桃井こども未来課長 新たに保育園、幼稚園、認定こども園、放課後児童クラブ、子ども遊び場で子ども達、家族共に感染者は確認されていません。

10 月から保育園、幼稚園、認定こども園で感染症対策を行い、運動会を開催しています。10 月中旬から下旬に近隣での遠足も予定しています。放課後児童クラブの行事も今後再開していきます。子ども遊び場は 10 月から本市外からの利用が可能になりました。利用人数制限等は継続していきます。

2 学校の適正規模・適正配置事業【教育総務課】

※ 霊山地域について

○土田教育総務課長 石田小学校の掛田小学校への統合時期を 9 月上旬に保護者同士で話し合い、9 月 16 日 PTA 会長、副会長と意見交換会を行いました。その中で再度教育委員会と話し合いたいという意見があり、10 月 7 日に保護者、教育委員会で意見交換会を行いました。統合時期は決まりませんが、令和 5 年 4 月または、令和 6 年 4 月に統合したいと意見がありました。今後も保護者同士が話し合う機会があるため、定例教育委員会で経過報告をしていきま

す。

3 「DATE MOMONOSATO オンライン 2021」の実施状況【生涯学習課】

○小賀坂生涯学習課長 全国から1,969人の申し込みがありました。参加賞に桃が1.5キロ贈られるため好評でした。完走者は1,608人、記録は今後発表されます。

4 各種大会・コンクール等への参加（体位・体力の向上、たくましい心の育成、豊かな人間性・社会性の育成、地域との交流）

（1）県学校関係緑化コンクール

○ 県学校緑化推進委員会会長賞：石田小学校

（2）第70回福島県下中学校英語弁論大会

○ 暗唱の部 第6位：齋藤りおん（月舘学園中学校）

（3）日本硬式空手道国際選手権平塚大会

○ 女子小学校高学年の部 準優勝：霜山希咲（掛田小5年）

（4）JA共済県小・中学生第50回交通安全ポスターコンクール

○ 福島テレビ賞：小林もも（掛田小1年）

○ 佳作：渋谷健吾（伊達東小3年）、板垣心実（掛田小6年）

（5）県下水道ポスターコンクール

○ 県下水道公社理事長賞（最高賞）：佐藤凜花（保原小5年）

5 その他

（1）学校だより、新聞報道等から

（2）その他

○菅野教育長 何かご意見ご質問があればお願いいたします。

他になければ次に（2）各教育委員の皆様からの報告に移ります。報告のある委員の方の発言をお願いします。

なければ次に（3）「9月定例議会報告について」報告をお願いします。

○原教育部長 資料により説明

○橘内こども部長 資料により説明

○菅野教育長 何かご意見ご質問があればお願いいたします。

○菅野委員 抗原検査キットは校長の判断により使用すると記載してありますが、管理はどのように行いますか。

○熊澤学校教育課長 保健室の施錠できる部屋に保管することを想定しています。

○菅野教育長 他に意見等ある方の発言をお願いします。

○貝羽委員 統合型校務支援システムの導入により、教員の負担が軽減されたと記載がありますが、時間外勤務が減少した、またはアンケート調査を行った結果、教員から仕事の負担が軽減された等の根拠はありますか。

○熊澤学校教育課長 統計調査等は実施しておりません、しかし管理職からの聞き取りや成績表1人分書く場合の時間と、システム導入後と比較し時間が短縮されている、児童生徒と向き合う時間が増加した、授業の準備に時間を使うことができること等から推測しています。

○菅野教育長 他にある方の発言をお願いします。

他になれば、教育委員会行事報告・予定表について、教育総務課長お願いします。

○土田教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 次に（４）その他に移ります。発言のある方お願いします。

○小賀坂生涯学習課長 「いわむらかずお原画展」は本市合併15周年記念事業として行われます。開催は10月16日～12月12日までで、場所は梁川美術館2階ギャラリーです。16日はオープニングセレモニーが行われます。11月6日はサイン会、また、その他、市立図書館、霊山こどもの村とのコラボ企画が予定されています。

○菅野教育長 次回の日程について事務局から説明願います。

○土田教育総務課長 次回の定例教育委員会会議

日時 令和3年11月17日（水）13時30分～

会場 伊達市役所本庁舎 東棟3階 庁議室

○菅野教育長 本日の10月定例教育委員会会議は、16時22分で終了します。

15 日程9 閉 会 16時22分

上記記録の正確なことを認め、ここに署名する。

令和3年10月13日

議事録署名人

3番委員

4番委員

議事録調製者 教育総務課総務企画係主事 大橋 勝